

日本フェアトレード・フォーラム (FTFJ)

2022年度事業報告

(2022年7月1日～2023年6月30日)

【2022年度の全体総括と報告概要】

2022年度は、コロナ禍が徐々に収束し社会が日常を取り戻し始める中、2022年9月30日の総会で選任された理事7名、監事2名と、前年度から3名増となる9名に体制を強化して運営を行った。認定委員についても、2022年12月に任命した9名に加え、2023年2月に新たに2名を任命し、認定業務の実施体制も強化した。

認定事業は、4都市と2大学の更新を行い、各地でフェアトレード推進の運動が継続され、深化していることを確認した。さらに、新規で1校をフェアトレード大学に認定し、新たにフェアトレードタウン、フェアトレード大学を目指す他の地域の関係者の背中を押すことにもつながった。

フェアトレードスクール事業は、第1段階として「フェアトレードの学習や普及推進に積極的に取り組んでいる学校（高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校、中学校以下）」の活動内容を FTFJ のウェブサイトで紹介することを始動させた。

今年度は、タウンや大学の認定、新会員の入会承認などで15回の理事会を開催した。

また、本事業年度終了時の会員の状況は以下の通りとなっている。（内は前年同期）

	個人	組織	フェアトレードショップ	合計
正会員	28 (+3)	17 (±0)	3 (±0)	48 (+3)
賛助会員	8 (+2)	8 (+2)	3 (+1)	21 (+5)
合計	36 (+5)	27 (+2)	6 (+1)	69 (+8)

定款第4条（事業）の分類に従って、2022年度に実施した事業を報告する。

1) フェアトレードの普及および啓発に関する事業

(1) オンライン交流講座の開催

フェアトレードタウンやフェアトレード大学を目指す、関心のある人への普及・啓発を目的に、認定 NPO 法人 フェアトレード・ラベル・ジャパン (FLJ) との共催で4回のオンラインイベントを開催した。

また、イベントを機に入会する人には初年度年会費を割り引くという特典をつけることで、入会を促進した。

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.1」

～地域ぐるみでフェアトレード&エシカルを推進するフェアトレードタウンを応援～ FTタウン運

動の魅力・戦略、認定までにすべきこと、認定継続の工夫など、語りましょう！

- 開催日：2022年12月20日(火)
- 発表団体：フェアトレードタウンさっぽろ戦略会議
三本珈琲株式会社 製造部門統括本部サステナビリティ推進室
- 参加者：34名
- 入会者：5名

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.2」

～地域ぐるみでフェアトレード&エシカルを推進するフェアトレードタウンを応援～ FTタウン運動の魅力・戦略、認定までにすべきこと、認定継続の工夫など、語りましょう！

- 開催日：2023年2月20日(月)
- 発表団体：はままつフェアトレードタウン・ネットワーク
- 小川珈琲株式会社 取締役/経営企画室 室長
- 参加者：40名
- 入会者：2名

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.3」

5月フェアトレード月間をイベント&キャンペーンで盛り上げよう！
～地域ぐるみでフェアトレード&エシカルを推進するフェアトレードタウンを応援～

- 開催日：2023年4月20日(木)
- 発表団体：各地のフェアトレード推進団体（熊本・いなべ・愛知県大府・千葉県館山・逗子・浜松・名古屋・武蔵野・千葉・札幌）
- 参加者：54名
- 入会者：0

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.4」

最新「フェアトレードと倫理的消費に関する全国調査」結果から渡辺龍也先生が読み解く「フェアトレードと倫理的消費の10年」

～10代~20代の若年層と60代~70代の高年齢層が積極的に実践している現状とは～

- 開催日：2023年6月20日(火)
- 発表者：渡辺龍也・東京経済大学名誉教授（初代FTFJ代表理事、現FTFJフェアトレードタウン認定委員会委員）
- 参加者：56名
- 入会者：1名

(2) 情報発信

プレスリリース配信サービスの「PR TIMES」を活用し広くオフィシャルに発信を行った¹⁾。

タイトル	配信日	PV ²⁾	転載サイト	参照サイト	集計期間
フェアトレードを通じてSDGs達成を目指す自治体や大学が世界で増加中	2022/12/29	1919	25	5	2022/12/29-2023/06/30
千葉商科大学を国内5大学目となるフェアトレード大学に認定	2023/5/31	743	22	1	2023/5/31-2023/06/30

(3) 各地のフェアトレード・イベントでのセミナー開催／後援／登壇

○ フェアトレード・イベントへの登壇など

各地のフェアトレードのイベントなどにFTFJの役員が登壇・参加し、活動を後押しした。

タイトル、主催者など	登壇日・実施日	内容
ワールドコラボフェスタ 2022 (JICA 中部)	2022/10/23	代表理事が登壇し、JICA 中部所長、エチオピアのフェアトレードバッグブランド代表者とフェアトレードタウンのトークをした。
エシカルサミット (日本エシカル推進協議会)	2022/10/28	フェアトレードやフェアトレードタウンをテーマとした分科会で、代表理事が司会を務めた。
円安とフェアトレード (ほっかいどうピース・トレード)	2022/11/19	理事1名がスピーカーとして登壇。フェアトレード事業者の立場から円安がフェアトレードに与える影響を語った。
千葉商科大学 CUC 公開講座	2022/11/25	代表理事がフェアトレード大学、フェアトレードタウンについて講演。
フェアトレードタウン鎌倉 ゼロ次会	2023/1/15	フェアトレードタウンの認定に向けて推進団体を立ち上げる発起イベント。パネルディスカッションに理事1名が登壇し、認定の仕組みや意義を説明。
エシカル・アカデミー (日本エシカル推進協議会)	2023/3/16	代表理事が登壇、エシカル基準の中でフェアトレードに当てはまるテーマ「サプライヤーやステークホルダーと積極的に協働している」について講義をした。
おおぶフェアトレードタウン 推進委員会活動報告会	2023/3/25	フェアトレードタウンを目指す大府市での活動の報告会にて、代表理事がフェアトレードタウン基準や理念など講演。
世界フェアトレードデーなごや 2023	2023/5/27	代表理事がステージに登壇、フェアトレードタウンについて講演。

¹⁾ 「PR TIMES」管理ページ内、分析データより算出

²⁾ 「ページビュー」

2) 国内および国際的なネットワーク事業

(1) Fair Trade Towns International への参加

世界各国のフェアトレードタウン・大学との連絡組織である Fair Trade Towns International の構成メンバーとして、小吹監事が 2022 年 11 月に行われた「ナショナルコーディネーター（各国担当者）会議」に参加。会議で報告された最新の世界のフェアトレードタウン／大学の動向をプレスリリースで広く発信した。

(2) FLJ ミリオンアクションキャンペーンとの連携

5月のフェアトレード月間に FLJ が主催する「ミリオンアクションキャンペーン」に特別協力し、フェアトレードタウンと、タウンを目指す地域からのフェアトレード・イベント情報を中心に、会員団体等の5月のフェアトレード・イベントを取りまとめ、FTFJ と FLJ のウェブサイト に 36 件のイベントを掲載した。2023 年 5 月は昨年 の 30% 増となる 207 万アクションを達成した。

3) フェアトレードの理念を実現するための政府・企業セクターへのアドボカシー事業

(1) 開発協力大綱案改定案へのパブリックコメント

日本政府の ODA 方針の基本文書である開発協力大綱が 8 年ぶりに改定されることになり、そこに「フェアトレード普及の推進」を入れられないかと、外務省の審議官との意見交換会に参加。その後パブリックコメントを提出した。結果として採用はされなかったが、「貧困削減、公正かつ持続可能な経済活動に対する協力等、フェアトレードが目指す方向性について、その趣旨は盛り込まれているものと考えております」という回答を得た。

4) フェアトレードタウンおよびフェアトレード大学等の類似イニシアチブの推進に関する事業

(1) フェアトレードタウン／フェアトレード大学運動の普及

○ フェアトレードタウンを目指して活動している団体、市町村

- フェアトレードタウン垂井推進委員会（岐阜県 垂井町）
- フェアトレードタウン金沢推進委員会（石川県 金沢市）
- フェアトレードむさしの（東京都 武蔵野市）
- フェアトレードタウン世田谷推進委員会（東京都 世田谷区）
- フェアトレードがつなぐ未来 ダブルポートとまこまい（北海道 苫小牧市）
- おおぶフェアトレードタウン推進委員会（愛知県 大府市）
- フェアトレードちば（千葉県 千葉市）
- 館山フェアトレードタウン推進委員会（千葉県 館山市）
- 北九州エシカル推進ネットワークーエシカル種まき隊ー（福岡県 北九州市）
- にいがたフェアトレード推進委員会（新潟県 新潟市）
- さどをフェアトレードアイランドにしよう会（新潟県 佐渡市）
- フェアトレードタウン宇都宮をめざす会（栃木県 宇都宮市）
- フェアトレードフェスタ川口（埼玉県 川口市）
- 鎌倉エシカルラボ（神奈川県 鎌倉市）

その他活動を確認している地域

- 松江市・出雲市（島根県）、岡山市（岡山県）、石井町（徳島県）、和歌山市（和歌山県）、

江東区（東京都）、長野市（長野県）、高松市（香川県）、旭川市（北海道）

- フェアトレード大学を目指している大学
2023年度にリストとして作成予定。

(2) フェアトレードスクール運動の推進

2022年9月に「フェアトレードに取り組む学校」のコーナーをウェブサイト内に開設し、登録フォームへの記入により活動内容を報告してもらうよう呼びかけを開始した。

<https://fairtrade-forum-japan.org/fairtradeuniversity/fairtradeschool-detail>

2023年6月までに下記2校の事例を公開し、その後も登録の申請が相次いでいる。

- 愛知県立愛知商業高等学校 ユネスコクラブ
- 湘南白百合学園中学高等学校 SDGs有志団体 SEE（シー）

5) フェアトレードタウンおよびフェアトレード大学等の類似イニシアチブの基準等の策定ならびに認定に関する事業

(1) フェアトレードタウン／大学の認定・更新

- 認定

千葉商科大学（所在地: 千葉県市川市、学長: 原科幸彦）（2023年4月25日承認）

- 更新

- 熊本県熊本市（2022年8月23日承認）
- 北海道札幌市（2022年8月23日承認）
- 三重県いなべ市（2022年11月15日承認）
- 札幌学院大学（2022年11月29日承認）
- 北星学園大学・北星学園大学短期大学部（2022年11月29日承認）
- 神奈川県逗子市（2022年12月7日承認）

6) フェアトレードの理念を国内および地域社会に実現するための事業

フェアトレード月間の5月を中心に各地でフェアトレードを推進するイベントが開催され、地域社会とつながるフェアトレードの理念を浸透させている。

※FTFJで把握している各地のイベントは、末尾の参考資料に掲載

7) 責任ある消費の普及等、公正かつ持続可能な社会創りを目指す活動や運動と連携した事業

(1) 日本エシカル推進協議会等と連携した責任ある消費の普及

- 「JEIエシカル基準」推進に参加

エシカルに関わる様々な分野の専門家とともに、2021年に日本エシカル推進協議会（JEI）が主体となり策定をした「エシカル基準」の理解を広げるための連続講座「エシカル・アカデミー」で、原田代表理事がフェアトレードに関わる項目の回で解説をした。

- 「JEIエシカル・サミット2022」（2022/10/28）に代表理事が司会として参加協力をした。
- 代表理事が「日本エシカル推進協議会」の理事として理事会・総会に1年間参加

(2) 「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク」への参加

33の構成団体であるNGO・民間団体との連携協働のもと、企業や消費者への提言活動を行った。今年度は加工食品メーカー10社に対して環境・人権・消費者等7分野で調査し、「企業のエシカル通信簿」として発表した。FTFJからは小吹監事が人権・労働部門で参加し、フェアトレード製品の自社での使用、製造・販売について調査を行った。

(3) 消費者庁、徳島県教育委員会、徳島県が主催する「エシカル甲子園」への参加

徳島県教育委員会・徳島県が主催で、高校生のエシカル消費の推進や実践の活動を発表する場を設け、全国から募集し、徳島県で2022年12月26日に、最終審査会を行った。フェアトレードの視点から審査員として代表理事が参加・コメントをした。

8) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 組織財政基盤の強化

○助成金の申請

2022年12月、地球環境基金に対し「フェアトレード促進人材育成事業」等の新規事業を含む活動のために587万円の助成金を申請したが、「人材活用の具体的な戦略が見えない」との理由により不採択となった。

○FTFJ債の償還

2020年5月1日に発行し10名の協力を得た50万円の私募債が、2023年4月30日に償還期限を迎えた。当初の発行目的は、さまざまな発展的事業に取り組むための専任事務局のスタート時の経費をまかなうことであったが、コロナ禍による社会や経済の混乱状況を踏まえて支出を最小限とするよう方針を変更し、2020年9月に事務局の外注を終了して業務を理事が手分けして担うこととしたため、資金の活用には至らなかった。

私募債発行以降これまで、会費収入等の増加により当面の資金繰りは円滑に進められていることから、償還期限をもって協力者に全額を返済した。

○サポーター制度新設に向けた準備

FTFJの活動に賛同し支援を希望する個人や団体を対象に、会員となる以外の支援方法としてサポーターとして寄付を行う制度の新設を決定。2023年度からウェブサイトから申し込みを受け付ける。

(2) 組織体制の強化

○役員と委員の増員

2年ごとの役員改選期となった2022年9月30日の総会で、再任の理事5名、監事1名に加え、新任理事2名、監事1名を増員し、運営体制を強化した。新任理事2名はそれぞれ、札幌市と浜松市のフェアトレード推進組織で推進活動の経験を持ち、新任監事は財務と会計のプロフェッショナルである。

また、認定委員についても、2022年12月の改選期に任命した9名（退任1名、新任1名）に加え、

2023年2月に新たに2名を増員した。1名は学識者、1名はフェアトレード事業の経営者でいずれも女性であり、認定委員のジェンダー、年齢バランスが改善するとともに、多様な視点での認定審査が可能となった。

○業務の効率化

前年度に導入した決済サービス「ロボットペイメント」の継続決済機能を活用し、個人会員の年会費の支払いを、原則としてクレジットカードによる自動継続支払いに変更した。

これにより、年会費支払いの案内や督促の負担を大幅に軽減できることとなった。

以上

【参考資料】

フェアトレード月間の5月を中心に各地で開催されたイベント（※FTFJで把握しているもの）

実施日	タイトル	主催者
5/1～	タイの村に行ってきた！！フェアトレードフェア in APU	ONES' ONE FAIR TRADE（立命館アジア太平洋大学サークル）
5/1～	出張 フェアトレード book store	シサム工房
5/1～	フェアトレードフェスタちば 2023	フェアトレードちば
5/3～	エシカル・ツキイチ・マルシェ in ナナちゃんストリート	ツキイチマルシェ委員会
5/4～	フェアトレード祭の日	カフェささや（ささや倶楽部）
5/5	フェアトレード絵本読み聞かせおはなし会	任意団体千葉市フェアトレードタウン推進グループ
5/7～	フェアトレードフェスタ 2023 in NIIGATA	株式会社 IMAI 企画
5/11	フェアトレードクレープ交流会	NPO 法人 Wake Up Japan
5/12	バナナカレーにバナナスムージー	NPO 法人 APLA
5/13	フェアトレードウォーク（ビーチクリーン）	館山フェアトレードタウン推進委員会
5/13	かなざわフェアトレードフェスタ 2023	フェアトレードタウン金沢推進委員会
5/13	あなたのお店のフェアトレードメニューを開発しようキャンペーン	いなべフェアトレードタウン
5/13	フェアトレード sisamarche /スニルさんのお話会	シサム工房
5/13	フェアトレードマルシェ	おおぶフェアトレードタウン推進委員会
5/13	フェアトレード∞SDGs∞企業『つなぐ・つながる』フェアトレードシティくまもとマルシェ 2023	フェアトレードシティくまもと推進委員会

5/13	畑で祝うフェアトレードデー	NPO 法人 Wake Up Japan
5/13	THINK ABOUT THE FUTURE feat. Ethical Tsukiichi Marche	ZIP-FM 77.8
5/13～	世田谷おいしいもの巡り～スマイルプロジェクト～	フェアトレードタウン世田谷推進委員会
5/14	オアシス 21 日曜アトリエ	オアシス 21
5/14	未来を創る、フェアトレードの暮らし ～商品ラベルで選んでみる～	ピープルツリー
5/20	アップサイクル・エシカル・マルシェ UPCYCLE ethical marché	エシカル・ペネロープ (株) / ツキイチマルシェ委員会
5/20	Making Better Choices as a Consumer より価値観にフィットする買い物をするために	FASHION REVOLUTION JAPAN
5/20	Z世代のフェアトレードバザール in Meiji Univ.	明治大学商学部 小林尚朗ゼミナール
5/20	逗子フェアトレードフォーラム 2023	逗子フェアトレードタウンの会
5/21	フェアトレードマーケット 2023 春	はままつフェアトレードタウンネットワーク
5/21	JICA 中部フェアトレード月間特別企画 「もっと知ろう！フェアトレード」	JICA 中部なごや地球ひろば
5/27	第 13 回 世界フェアトレード・デー・なごや ～フェアトレードを生活にブレンドしよう～	世界フェアトレード・デー・なごや実行委員会
5/27	フェアトレードと SDGs の未来 フェアトレード月間特別企画『新たなアクションに踏み出そう』	フェアトレードむさしの
5/27	フェアトレードフェスタちば 2023	フェアトレードちば
5/28	エシカル・ツキイチ・マルシェ with ZIP-FM	ツキイチマルシェ委員会
5/28	古民家七ツ星・ランチ	協力：フェアトレードタウン垂井推進委員会
5/30	学生向け コーヒーインストラクター3級講習会	小川珈琲株式会社
6/24	公開シンポジウム「コーヒー-2050年問題とフェアトレードの現在」	会場：静岡文化芸術大学
6/24・25	フェアトレードフェスタ in さっぽろ 2023 ～平和で公正な地域と地球のために～	
6/25	映画「ザ・トゥルー・コスト」から見るフェアトレードと女性のエンパワーメント	フェアトレードむさしの